

2025年度

沖野上14号線外7路線

福山市沖野上町三丁目外3か町地内

道路転落事故防止工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=437.6m 転落防止柵工 L=418m	

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路転落事故防止工事（沖野上14号線外7路線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第6節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山市上下水道局工務部管路整備課
- ・協議内容：工事箇所付近の地下埋設物（配水管）について
- ・協議先機関名：福山瓦斯株式会社
- ・協議内容：工事箇所付近の地下埋設物（ガス管）について

第2節 工事支障物件

- ・調査項目：水道管・ガス配管位置確認
- ・調査時期：必要に応じて工事施工前に試掘を行うこと。
- ・移設期間：工事期間中
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

第3節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第4節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要の人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第5節 建設副産物について

- (1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
- 1 建設廃棄物処理計画書
 - ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
 - ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
 - ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
 - ・各処分場の現地確認写真
 - ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
 - 2 再生資源利用計画書
 - 3 再生資源利用促進計画書
- (2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
- 1 再生資源利用実施書
 - 2 再生資源利用促進実施書
 - 3 建設廃棄物処理実施書
 - ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
 - ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.10.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1
防護柵工	1	式			Y1G0207 レベル2
防止柵工	1	式			Y1G020703 レベル3
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】	1	式			Y1G02070305 レベル4
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m以上 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	418	m			SS000145 00 単第0 -0001 表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径90mm以上100mm未満 削孔深さ200mm以上400mm未満	255	孔			SPK25040116 00 単第0 -0002 表
横断・転落防止柵 アンカーボルト固定 材料費(各種) [規]100m未満	3	m			SS000147 00 単第0 -0003 表
管理用出入口 W=1.0m	2	箇所			V000000100 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管理用出入口 W=1.1m	5	箇所			V000000200 00 単第0 -0005 表
管理用出入口 W=1.2m	1	箇所			V000000300 00 単第0 -0006 表
管理用出入口 W=1.3m	2	箇所			V000000400 00 単第0 -0007 表
管理用出入口 W=1.4m	1	箇所			V000000500 00 単第0 -0008 表
管理用出入口 W=1.5m	2	箇所			V000000600 00 単第0 -0009 表
管理用出入口 W=1.8m	1	箇所			V000000700 00 単第0 -0010 表
転落防止柵 袖ビーム 4段ビーム用 L=500	1	箇所			F0000000003 00
横断・転落防止柵 防護柵撤去 コンクリート建込 ビーム式・パネル式	416	m			SS000153 00 単第0 -0011 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)	3.8	t			SPK25040411 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t積2.9t吊	3.8	t			SPK25040412 00 単第0 -0013 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ	3.8	t			F0000000001 00
構造物撤去工	1	式			Y1G0228 レベル2
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G02281601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	0.3	m3			SPK25040155 00 単第0 -0014 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02281602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	0.8	t			T9005 00
仮設工	1	式			Y1G0230 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G023021 レベル3
交通誘導警備員	66	人			Y1G02302101 レベル4
交通誘導警備員B		人			R0369 00
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0006

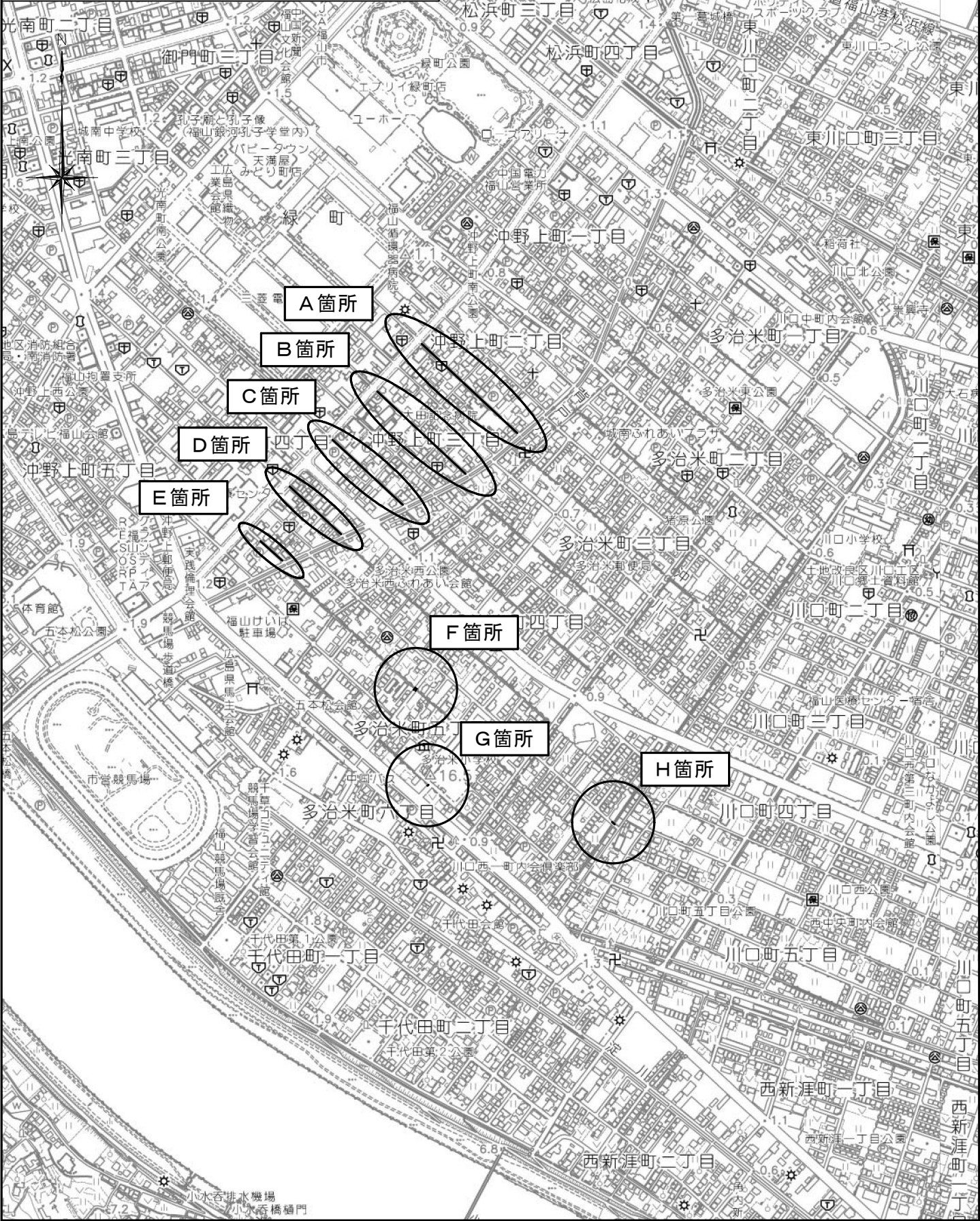
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0007

[illegible]

図面番号	1 / 5	縮 尺	S=1:10,000	
工 種	道路転落事故防止工事			
種 別	位置図			番号
路 線 名	沖野上14号線外7路線			
工事箇所	福山市沖野上町三丁目外3か町地内			
福 山 市				



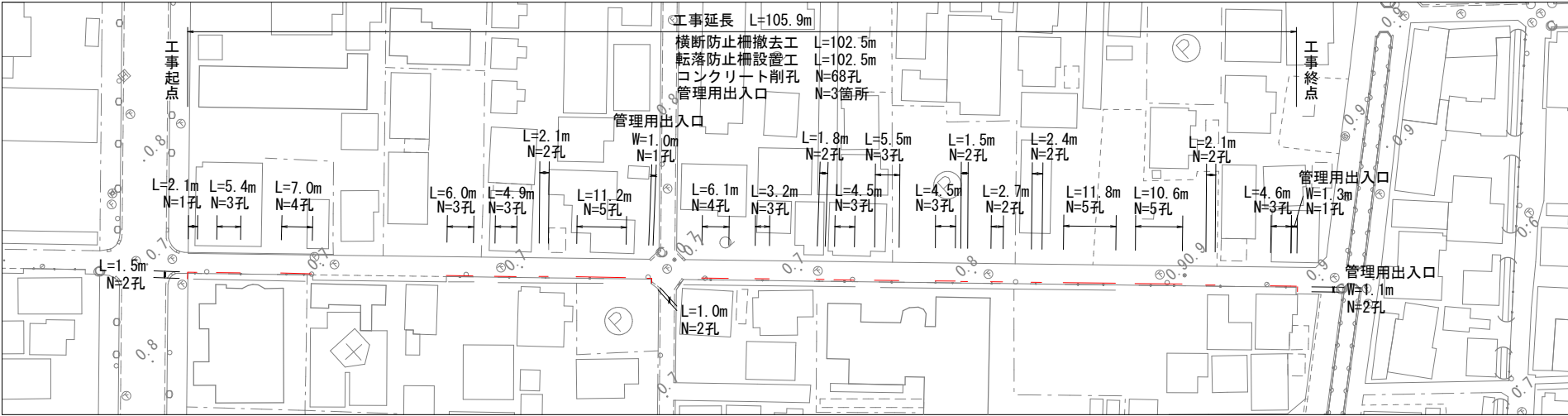
図面番号	2 / 5	縮 尺	図 示
工 種	道路転落事故防止工事		
種 別	各種図面		
路 線 名	沖野上14号線外7路線		
工事箇所	福山市沖野上町三丁目外3か町地内		
福 山 市			

平 面 図

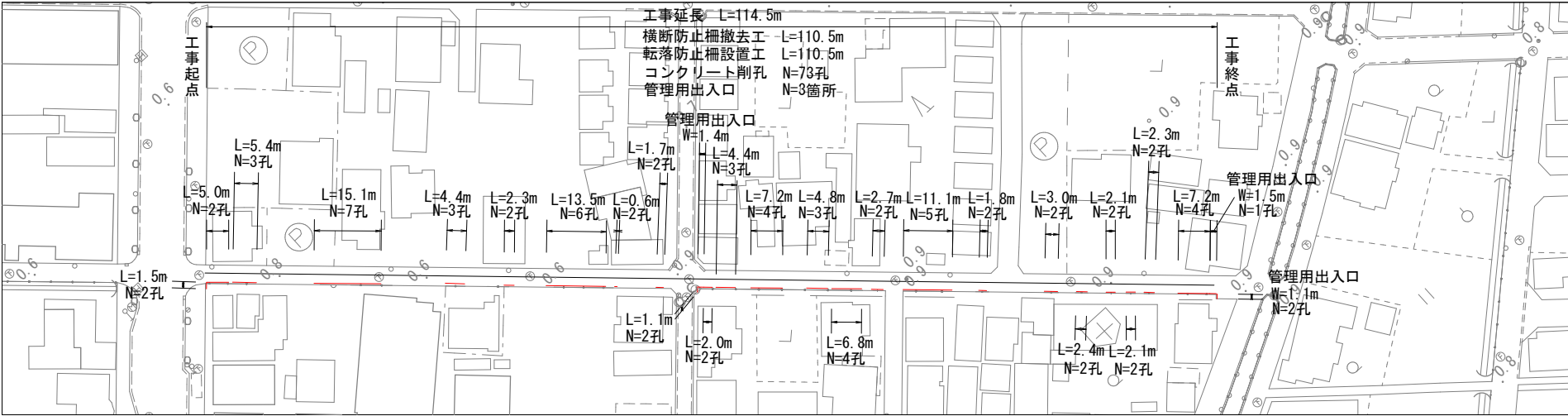
S=1:1000



A箇所



B箇所

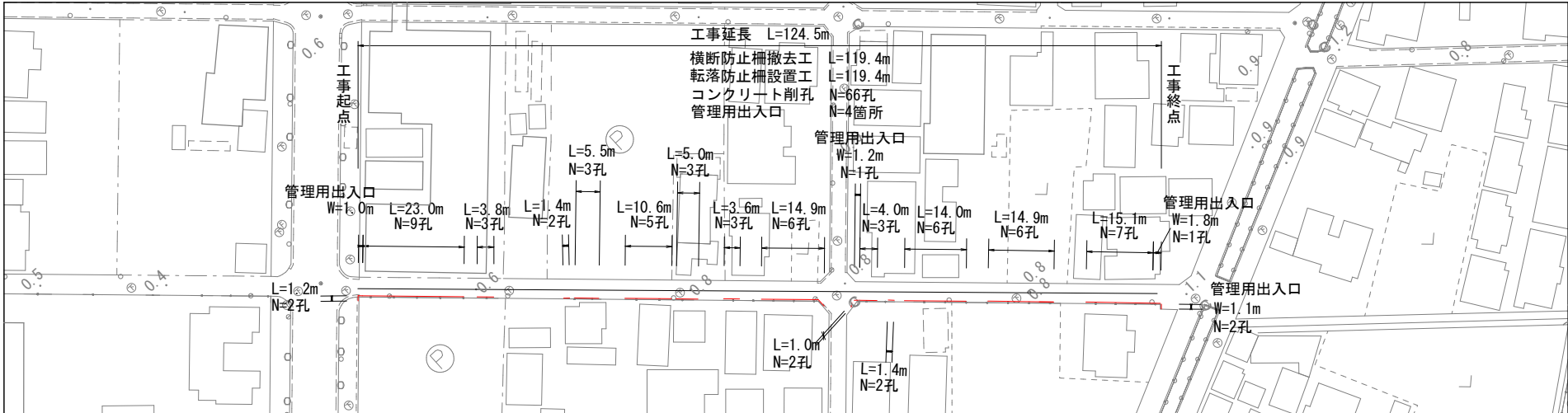


図面番号	3 / 5	縮 尺	図 示
工 種	道路転落事故防止工事		
種 別	各種図面		
路 線 名	沖野上14号線外7路線		
工事箇所	福山市沖野上町三丁目外3カ町地内		
福 山 市			

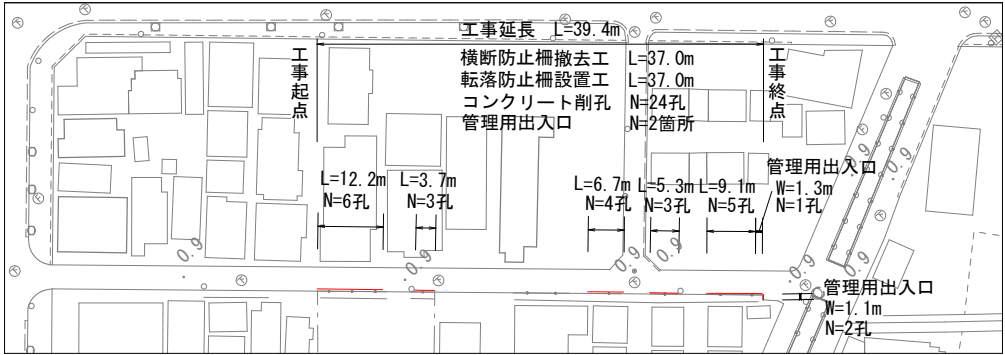
平 面 図
S=1:1000



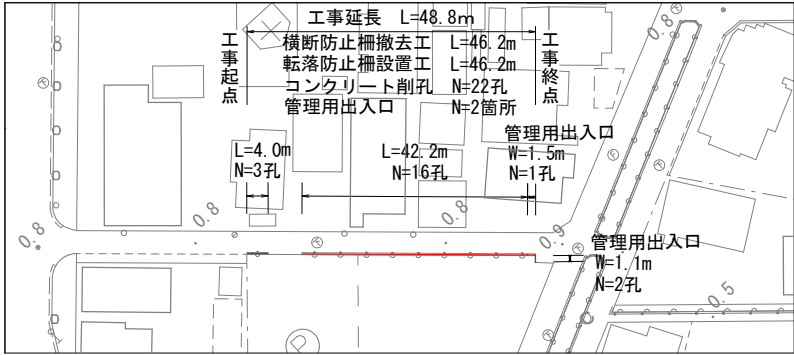
C箇所



D箇所



E箇所



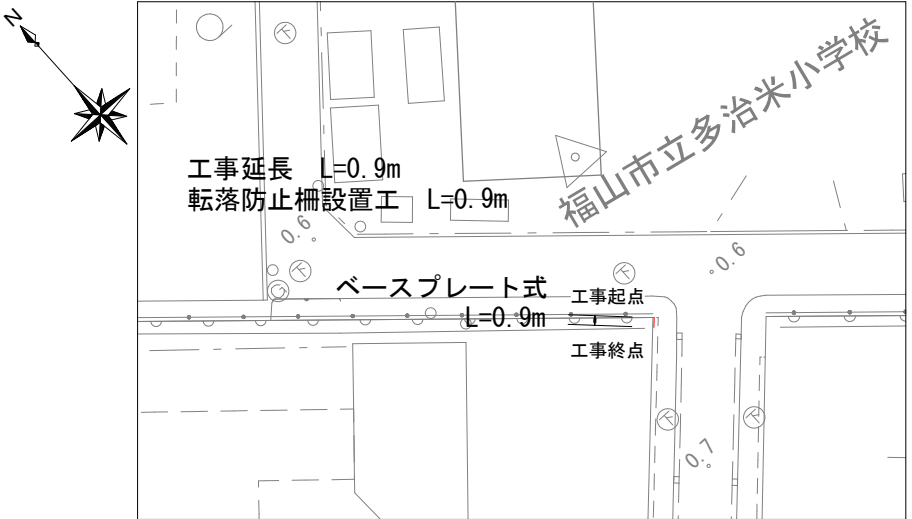
図面番号	4 / 5	縮 尺	図 示
工 種	道路転落事故防止工事		
種 別	各種図面		
路 線 名	沖野上14号線外7路線		
工事箇所	福山市沖野上町三丁目外3か町地内		
福 山 市			

平 面 図
S=1:500

F箇所



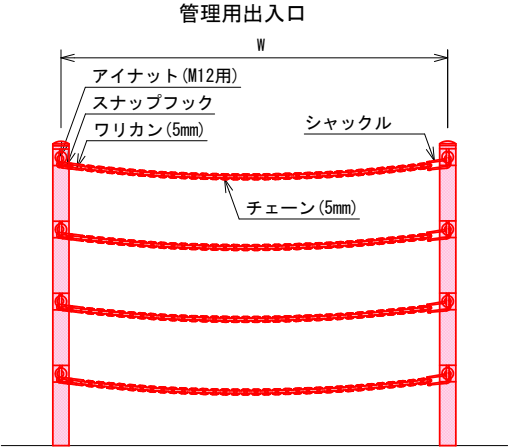
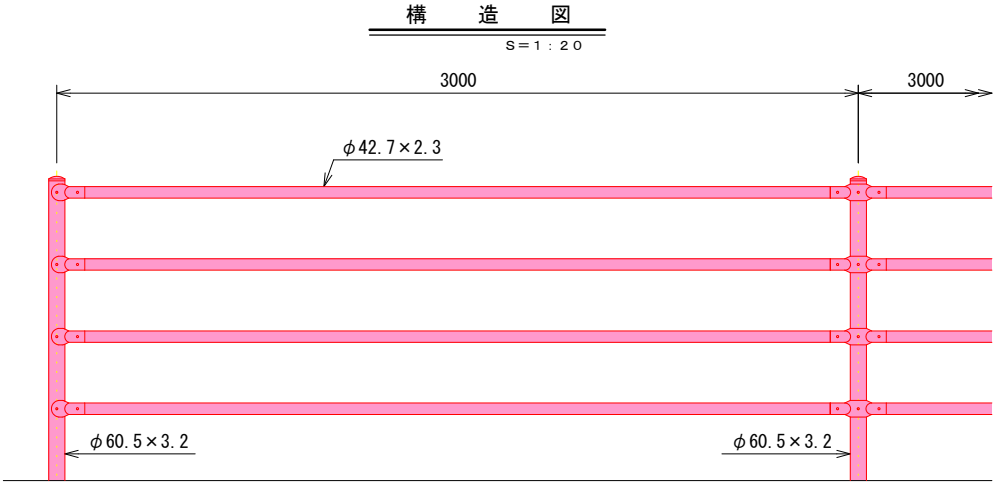
G箇所



H箇所



図面番号	5 / 5	縮 尺	図 示
工 種	道路転落事故防止工事		
種 別	各種図面		
路 線 名	沖野上14号線外7路線		
工事箇所	福山市沖野上町三丁目外3か町地内		
福 山 市			



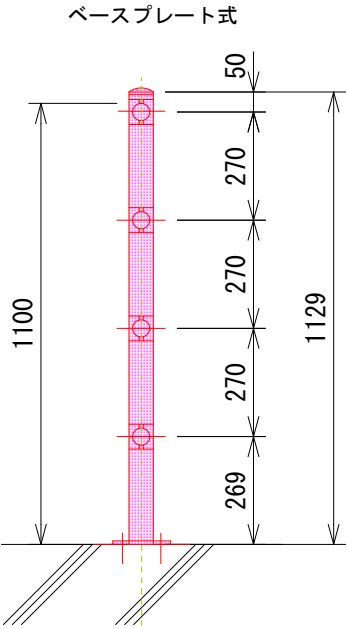
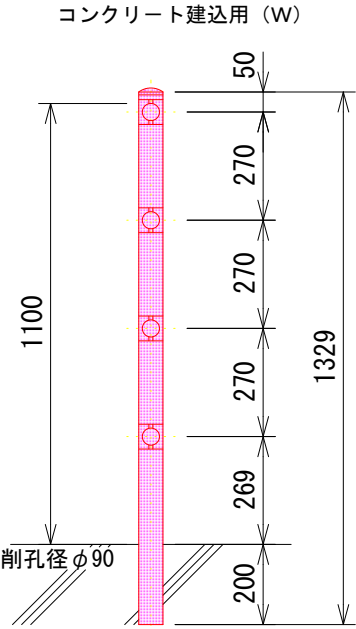
設計条件
設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP種に基づく。

備考
1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上アクリル樹脂静電粉体塗装とする。但し、ボルト・ナット類は溶融亜鉛めっきのみとする。
2. 基礎ブロック用の支柱は長さを調整して使うこととする。
※設置高 (H=1.1m) となるよう現場状況に合わせて調整を行う。

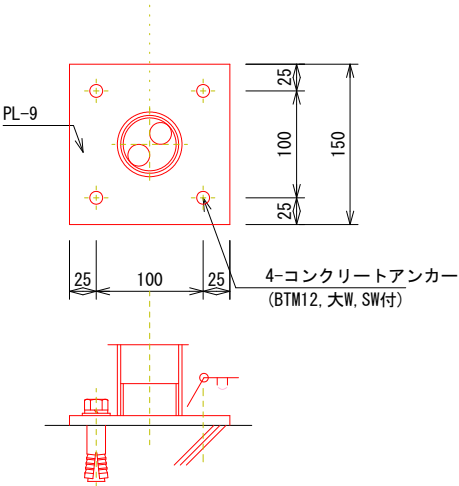
数量表 (1箇所当り)

種別	単位	数量
アイナット (ステンレス製)	個	8
スナップフック (ステンレス製)	個	4
ワリカン (ステンレス製)	個	4
シャックル (ステンレス製)	個	4
ステンレスチェーン	m	W × 4

標準断面図
S = 1 : 2 0



ベースプレート式詳細図
S = 1 : 5



参 考 图 书

施工単価表

頁0 -0008

横断・転落防止柵 コンクリート建込
ビーム式・パネル式 [規]100m以上

SS000145

单第0 -0001 表

転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色

1

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0009

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK25040116

単第0 -0002 表

削孔径90mm以上100mm未満

削孔深さ200mm以上400mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 3.06%

労務構成比:

65.10%

材料構成比:

31.84%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

7,053.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 25cm	1.62%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.93%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	38.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0mm,一般用 コンクリート削孔用	28.71%		ダイヤモンドビット 110mm		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0010

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK25040116

單第0 -0002 表

削孔径90mm以上100mm未滿

削孔深さ200mm以上400mm未満

機械構成比: 3.06%

勞務構成比:

65.10%

材料構成比:

31.84%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価：1

孔 当り

7,053.20000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

横断・転落防止柵 アンカーボルト固定
材料費(各種)

SS000147

單第0 -0003 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

管理用出入口

V000000100

單第0 -0004 表

1

箇所 当り

W=1.0m

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

管理用出入口

V000000200

單第0 -0005 表

1

箇所 当り

W=1.1m

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

管理用出入口

V000000300

單第0 -0006 表

1

箇所 当り

W=1.2m

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

管理用出入口

V000000400

單第0 -0007 表

1

箇所 当り

W=1.3m

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

管理用出入口

V000000500

單第0 -0008 表

1

箇所 当り

$$W = 1.4 \text{ m}$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

管理用出入口

V000000600

單第0 -0009 表

1

箇所 当り

W=1.5m

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

管理用出入口

V000000700

單第0 -0010 表

1

箇所 当り

W=1.8m

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

横断・転落防止柵 防護柵撤去
コンクリート建込

SS000153

單第0 -0011 表

ビーム式・パネル式

1

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t積2.9t吊
機械構成比: 13.79% 労務構成比: 83.40% 材料構成比: 2.81% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040411
片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)

単第0 -0012 表
標準単価: 1 t 当り
2,743.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=5 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付BT2t積2.9t吊

SPK25040412

単第0 -0013 表

1 t 当り
標準単価： 9,566.60000

機械構成比： 13.73% 労務構成比： 83.47% 材料構成比： 2.80% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.73%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	41.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t積2.9t吊					

施工単価表

頁0 -0022

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

単第0 -0014 表
1
標準単価: 3,317.70000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)			MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)		44.82%		運転手(一般)			RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		14.41%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=2 E=1	Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り -(全ての費用)			B=1 D=61	機械積込 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

[illegible]

道路転落事故防止工事（沖野上14号線外7路線）

数量計算表

			小計	合計	単位
転落防止柵設置 H=1.1m コンクリート建込	A箇所	1.5+2.1+5.4+7.0+6.0+4.9+2.1+11.2+1.0+6.1+3.2+1.8+4.5 +5.5+4.5+1.5+2.7+2.4+11.8+10.6+2.1+4.6	102.5	417.6	m
	B箇所	1.5+5.0+5.4+15.1+4.4+2.3+13.5+0.6+1.7+1.1+2.0+4.4+7.2 +4.8+6.8+2.7+11.1+1.8+3.0+2.4+2.1+2.1+2.3+7.2	110.5		
	C箇所	1.2+23.0+3.8+1.4+5.5+10.6+5.0+3.6+14.9+1.0+4.0+1.4 +14.0+14.9+15.1	119.4		
	D箇所	12.2+3.7+6.7+5.3+9.1	37.0		
	E箇所	4.0+42.2	46.2		
	H箇所	2.0	2.0		
コンクリート削孔	A箇所	2+1+3+4+3+3+2+5+1+2+4+3+2+3+3+2+2+2+5+5+2+3+1+2	68	255	孔
	B箇所	2+2+3+7+3+2+6+2+2+2+2+3+4+3+4+2+5+2+2+2+2+2+4+1+2	73		
	C箇所	2+9+3+2+3+5+3+3+6+2+1+3+2+6+6+7+1+2	66		
	D箇所	6+3+4+3+5+1+2	24		
	E箇所	3+16+1+2	22		
	H箇所	2	2		
転落防止柵設置 H=1.1m ベースプレート式	F箇所	0.9+0.7	1.6	2.5	m
	G箇所	0.9	0.9		
管理用出入口	W=1.0m	A箇所, C箇所	2	2	箇所
	W=1.1m	A箇所, B箇所, C箇所, D箇所, E箇所	5	5	
	W=1.2m	C箇所	1	1	
	W=1.3m	A箇所, D箇所	2	2	
	W=1.4m	B箇所	1	1	
	W=1.5m	B箇所, E箇所	2	2	
	W=1.8m	C箇所	1	1	
転落防止柵 袖ビーム L=0.5m	F箇所		1	1	箇所
横断防止柵撤去 コンクリート建込	A箇所	1.5+2.1+5.4+7.0+6.0+4.9+2.1+11.2+1.0+6.1+3.2+1.8+4.5 +5.5+4.5+1.5+2.7+2.4+11.8+10.6+2.1+4.6	102.5	415.6	m
	B箇所	1.5+5.0+5.4+15.1+4.4+2.3+13.5+0.6+1.7+1.1+2.0+4.4+7.2 +4.8+6.8+2.7+11.1+1.8+3.0+2.4+2.1+2.1+2.3+7.2	110.5		
	C箇所	1.2+23.0+3.8+1.4+5.5+10.6+5.0+3.6+14.9+1.0+4.0+1.4 +14.0+14.9+15.1	119.4		
	D箇所	12.2+3.7+6.7+5.3+9.1	37.0		
	E箇所	4.0+42.2	46.2		